

日刊建設工業新聞 創刊95周年記念キャンペーン「国のかたちを考えるー建設産業が描く未来ビジョンー」

業界トップインタビュー企画のご案内

日刊建設工業新聞は1928（昭和3）年の創刊以来、建設産業および関連産業の企業や団体をはじめ、国や地方自治体といった公共機関の方々にご愛読いただき、おかげさまで2023年10月に創刊95周年を迎えます。これもひとえに読者の皆様からの弊社取材活動等に対するご理解とご協力の賜であり、心よりお礼申し上げます。

さて、弊社は創刊95周年記念事業として、「国のかたちを考えるー建設産業が描く未来ビジョンー」と題するキャンペーンを展開しております。3つの特集の発行、オンライン・セミナー「建設未来フォーラム」の開催を通して、明るい未来の創出に資する建設産業の取り組みを紹介するとともに、明るい未来ビジョンについて多角的に提言してまいります。

その一つとして、各団体のトップが建設産業が果たすべき役割を語るインタビューをシリーズで展開していきます。経済キャスターの曾根純恵さんをインタビューアーに起用、従来にはない視点で展開していきます。

本企画の記事下に広告スペースを設けました。建設産業を支える製品・サービスを訴求するに相応しい企画と考えております。

趣旨ご賢察、ご出稿くださいますようお願いいたします。

企画概要

1月26日の建設産業の代表的な業界団体の代表者を、経済キャスターの曾根純恵さんがインタビューします。

【掲載紙／面】日刊建設工業新聞 最終面

【掲載予定】本年1月から10月の間、毎月1回掲載計10回を予定

【テーマ】現状の課題と建設産業が果たすべき役割

【インタビュー団体（掲載予定順）】

全国建設業協会、海外建設協会、日本埋立浚渫協会、日本道路建設業協会、建設コンサルタンツ協会、日本建築士事務所協会連合会、日本電設工業協会、日本空調衛生工事業協会、日本建設業経営協会ほか



曾根純恵さん（日経CNBCアンカー／フリーアナウンサー）
 神奈川県出身。中央大学経済学部国際経済学科卒業
 TBSニュースバードキャスターを経て、日経CNBCアンカー。
 他、ラジオパーソナリティ、イベント司会やナレーション等多数。



▲第1回（2023年1月26日掲載）
 日本建設業連合会 宮本洋一会長

◆95周年特集予定

10月16日 テーマ：建設産業が支える未来社会

10月下旬 テーマ：建設産業のSDGsー国土強靱化、脱炭素社会、観光立国への貢献

12月中旬 テーマ：未来予想図を描く、建設DXと異分野との融合

◆オンライン・セミナー「建設未来フォーラム」

継続的な情報発信事業「建設未来フォーラム」を10回シリーズで開催します。

講師候補：森昌文内閣総理大臣補佐官、和田浩一観光庁長官、楠茂樹上智大学法学部教授ほか

広告のご案内

【掲載紙／面】日刊建設工業新聞 最終面

【広告スペース】インタビュー記事下カラー3段（天地10.3×左右18.8cm）

【企画特別料金】

1回掲載料金：600,000円

3回掲載料金：1,500,000円（1回あたり掲載料金500,000円）

5回掲載料金：2,000,000円（1回あたり掲載料金400,000円）

7回掲載料金：2,100,000円（1回あたり掲載料金300,000円）

1回掲載料金定価：920,000円（掲載料600,000円+面指定料120,000円+カラー料金200,000円）

※上記金額には消費税および広告原稿制作費は含んでおりません。

※複数回掲載の場合は調整の上、ご希望の月に掲載いたします。日付の指定はご遠慮ください。